

昨年に引き続き！ 議会報告会を開催しました。

昨年に行われた、初めての議会報告会では多くの市民の皆様にご参加いただき、様々なご意見とご要望をいただきました。

本年も、昨年に引き続き議員全員での取り組みとして、6月25日・26日の両日、本郷・柏ヶ谷コミュニティセンターとえびな市民活動センター・ビナレッジの3会場で開催しました。

「開かれた議会を目指し、市民の負託に的確に応えられるよう議会活動の状況などについて説明責任を果たすとともに、市民の意見や要望等を広聴するなど、市民との対話の機会を図るため、議会が主体となつて議会報告会を開催する」という目的のもと、合計68名の参加の皆様にお集まりいただきました。



昨年の経験と反省をふまえて、会場や時間帯そして報告会の内容においても、より充実したものにするべく、新しい試みをさせていただきました。

○第一部 平成28年度予算審査の紹介

議長より、海老名市平成28年度予算の概要説明のあと、3常任委員会による次のような審査内容の紹介と質疑応答を行いました。

総務常任委員会

主な事業紹介 市制施行45周年記念事業・犯罪抑止対策事業ほか9事業

主な審査内容 市制施行45周年記念の市民参加型イベントの実施内容、防犯カメラ設置の計画と具体的な設置場所など

文教社会常任委員会

主な事業紹介 民間保育所施設補助事業・学童保育支援事業ほか9事業

主な審査内容 新設認可保育所の場所や三歳未満の待機児童の数、保育料の負担軽減の対象者など

経済建設常任委員会

主な事業紹介 にぎわい振興事業・駅前施設整備調査等事業ほか10事業

主な審査内容 誘客事業の予算の内訳や映画のロケなどの誘致の他の部局との連携について、海老名駅東口自由通路調査の内容や海老名駅北口開設までのスケジュールについてなど

○第二部 小グループディスカッション

4または5班に分かれての小グループに、議員が各4名程度参加し、設定された議題に関してブレインストーミング形式で様々な意見を出していただきました。

昨年の反省点である「限られた方からの意見・要望にしか答えることができなかった」「市民の皆様の見解をもっと直接聞くことができないか」「このような課題に因應する方法として、進行役の議員を決めて自由に考えを出していただくこととしました。

最後には、グループごとに内容をまとめ発表を行い、情報を全員で共有し今後の糧とさせていただきます。



グループディスカッションの様子



グループごとに発表

をして臨みました。市民に開かれた議会へと一歩前進の試みとなりました。

議題1 政務活動費について

昨今、マスコミを通じて話題にもなっております。政務活動費について、市民の皆様の率直な意見と感想を伺いました。

海老名市では、議員一人にひと月18000円が会派を通して支給されていますが、金額や会派支給が個人支給か、また使途や情報の公開のあり方などさまざまな意見をいただきました。適正で、結果的に市政を通して市民のためになるのであれば認めるといった意見も多く、やはり課題は情報公開や使途基準の順守にあるといったまとめが多く発表されました。

議題2 議会への関心は高まるのか

市政や地域が今後直面する多くの課題が国政だけでは解決が難しく、地域力や市民参加がより重要になっていく今日、議会が持つ役割は更に重要となっていくと考えられます。議会に関心を持っていただき市政をより良いものにして行くにはどうしたら良いか、率直に問いかけをさせていただきました。

議会の傍聴や、議員の情報発信、今回の議会報告会のような取り組みなど、多くのご意見とご要望をいただきました。生活に直結していることも多く、もっとわかりやすく情報発信をして欲しいといったまとめが発表されました。

○ 議題の他にも、さまざまな意見や提案をいただきました、今後の議会運営に積極的に活用させていただきます、ありがとうございます。